



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
 コード番号 9934 URL <https://www.inaba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 喜多 肇一
 (氏名) 家郷 晴行
 TEL 06-4391-1781

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	64,888	9.9	3,963	46.6	4,106	34.7	2,737	31.7
2019年3月期第1四半期	59,038	10.3	2,704	16.6	3,048	22.7	2,078	20.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,869百万円 (43.2%) 2019年3月期第1四半期 2,004百万円 (23.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	98.49	98.09
2019年3月期第1四半期	74.35	73.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	198,547	123,532	61.9
2019年3月期	202,454	122,598	60.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 122,925百万円 2019年3月期 121,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		70.00		70.00	140.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		100.00		100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	290,000	4.1	15,100	7.0	15,300	5.7	10,000	5.7	359.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	28,209,500 株	2019年3月期	28,209,500 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	404,021 株	2019年3月期	416,421 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	27,797,779 株	2019年3月期1Q	27,953,783 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
 経済状況・市場環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用情勢の継続に伴う個人消費の持ち直しなどを背景に緩やかな回復基調が続いたものの、米中貿易摩擦による海外経済減速の影響を受け、一部に足踏み感がみられました。

当社グループの係わる電設資材業界は、来年に迫る東京オリンピックに向けた関連需要や首都圏の再開発などにより堅調に推移いたしました。

また自社製品の係わる空調業界は、買い替え需要の高まりや消費税に伴う駆け込み需要などにより、2019年度第1四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数が339万台（前年同期比12.9%増）となり、好調に推移いたしました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、売上高は648億88百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は39億63百万円（前年同期比46.6%増）、経常利益は41億6百万円（前年同期比34.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億37百万円（前年同期比31.7%増）となり、第1四半期において過去最高の業績を更新いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

東京オリンピック関連需要などを背景に電線ケーブル類の販売が増加したほか、西日本エリアで大型案件を受注したことにより、受配電設備や空調設備の売上が好調に推移した結果、売上高389億28百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

<産業機器事業>

人手不足に伴う省力化投資の拡大に伴い、ロボット関連やAGVの売上が増加したものの、半導体関連を中心とした設備投資の先送りによって、制御機器及び電子部品の販売が減少した結果、売上高75億42百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

<自社製品事業>

政府の熱中症対策による学校空調の導入拡大を受け、被覆銅管が大幅に増収したことや副資材の販売が増加したことに加え、ルームエアコン出荷台数の増加を背景に空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」などの売上が伸長した結果、売上高184億17百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、現時点において2019年5月15日公表の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,325	58,613
受取手形及び売掛金	71,693	59,736
電子記録債権	15,541	19,938
有価証券	503	503
商品及び製品	11,770	16,470
仕掛品	291	362
原材料及び貯蔵品	1,780	2,295
その他	1,131	865
貸倒引当金	△37	△34
流動資産合計	162,999	158,750
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,204	12,205
その他(純額)	7,643	7,838
有形固定資産合計	19,848	20,044
無形固定資産		
のれん	265	-
その他	1,156	1,367
無形固定資産合計	1,421	1,367
投資その他の資産		
投資有価証券	16,262	16,474
その他	2,006	1,989
貸倒引当金	△84	△79
投資その他の資産合計	18,185	18,385
固定資産合計	39,455	39,796
資産合計	202,454	198,547
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,420	55,387
電子記録債務	1,954	2,606
短期借入金	409	418
未払法人税等	2,803	1,635
賞与引当金	4,642	5,747
役員賞与引当金	187	-
製品保証引当金	151	150
その他	3,588	3,381
流動負債合計	74,157	69,328
固定負債		
退職給付に係る負債	50	49
その他	5,647	5,637
固定負債合計	5,697	5,686
負債合計	79,855	75,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,962	13,962
資本剰余金	14,242	14,225
利益剰余金	90,180	90,972
自己株式	△1,875	△1,820
株主資本合計	116,509	117,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,249	5,397
為替換算調整勘定	202	187
その他の包括利益累計額合計	5,451	5,584
新株予約権	552	606
非支配株主持分	85	-
純資産合計	122,598	123,532
負債純資産合計	202,454	198,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	59,038	64,888
売上原価	49,169	53,316
売上総利益	9,869	11,572
販売費及び一般管理費	7,164	7,608
営業利益	2,704	3,963
営業外収益		
受取利息	11	16
受取配当金	333	188
仕入割引	245	274
その他	98	87
営業外収益合計	689	566
営業外費用		
支払利息	9	9
売上割引	314	344
その他	20	68
営業外費用合計	344	422
経常利益	3,048	4,106
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	1	4
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	1	4
税金等調整前四半期純利益	3,047	4,102
法人税、住民税及び事業税	1,098	1,510
法人税等調整額	△128	△143
法人税等合計	970	1,366
四半期純利益	2,076	2,736
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,078	2,737

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	2,076	2,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	148
為替換算調整勘定	26	△14
その他の包括利益合計	△72	133
四半期包括利益	2,004	2,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,005	2,871
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	36,234	7,755	15,049	59,038
セグメント間の内部売上高 又は振替高	504	286	999	1,790
計	36,738	8,042	16,048	60,829
セグメント利益	350	350	3,019	3,720

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,720
セグメント間取引消去	64
全社費用(注)	△542
その他の調整額	△195
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	3,047

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	38,928	7,542	18,417	64,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	542	262	1,216	2,021
計	39,471	7,804	19,634	66,909
セグメント利益	570	239	4,048	4,857

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,857
セグメント間取引消去	51
全社費用(注)	△738
その他の調整額	△68
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	4,102

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。